学校番号	3034

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語科	総合英語Ⅲ	4	3	CROWN English Communication Ⅲ（三省堂） 必携英単語 LEAP (数研出版) NEO 現代を探る 3rd Edition（いいずな書店） 共通テスト英語過去問題（エミル出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

当科目では、幅広いテーマを扱った教科書題材に沿って学習をおこなうことで教養を高め、読解力をさらに高めるための活動を通して、多様な人々と協働できる素地を養う。そのうえで、自分の意見を構築し、正確に自分の意見を伝えることで、他者と意見を共有するための自らの英語運用能力の向上を目指す。

また、英語運用能力を身につけるためには、一人ひとりの自律した学習習慣が必要である。授業と自学を往還させることを継続してほしい。そのうえで、基礎的な知識・技術と多様な表現を効果的に用いることができる思考力・判断力・表現力を身につけることにつなげたい。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・興味・関心のある分野に関する自然な速さで話されるスピーチや会話（3～5分）を聞いて、ポイントをつかみながら内容を理解することができる。 ・自然な速さで標準的な発音で話されるテレビ番組や映画の母語話者同士の会話の要点を理解することができる。	・評論、エッセイを表面的な意味理解を円滑にこなした上で、その書き手の意図や目的を的確に理解することができる。(120WPM) ・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。	・社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを述べ合うことができる。 ・興味・関心のあるトピックに関して、具体的な理由を示しながら説得力をもって、賛成や反対の意見を述べ合うことができる。	・社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを発表することができる。 ・グループや個人で1 つのトピックについて、参考文献やインターネットで情報を集め、意見をまとめ、プレゼンテーションできる。	・複数の段落で、序論・本論・結論を意識して、時間を書けた修正を経て、自分の意見をわかりやすく書くことができる。(300 語程度) ・社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを論理的に書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson1 How Language Shapes the Way We Think Lesson2 Weak Robots	読むこと	a: 講演や記事を読み、概要や詳細を理解している。 b: 講演や記事を読んで、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を捉えることできる。 c: 講演や記事を読み、概要や詳細を捉えようとしている。	定期考査
		聞くこと	a: 講演や記事の内容を聞き取ることができる。 b: 聞き取った内容に基づき、簡単なメモを取ることができる。 c: 聞き取った情報について、その概要と詳細を伝えようとしている。	定期考査 パフォーマンステスト
		話すこと（発表）	a: 講演や記事で紹介された事例ついて述べる表現を身につけている。 b: 講演や記事の内容について、意見を述べることができる。 c: 聞き手にわかりやすい表現を使いながら、意見を伝えようとしている。	パフォーマンステスト 観察
		書くこと	a: 講演や記事の内容について詳しく書くための表現を身につけている。 b: 講演や記事の内容について、論理性に注意して詳しく書くことができる。 c: 講演や記事の内容について、簡単な語句や表現を用いて、論理的に書こうとしている。	定期考査 ワークシート
	中間考査			
	Lesson3 Fake News Is Lesson4 Beyond What Nature Intends	読むこと	a: 社会的な事柄に関する論説文を読み、概要や詳細を理解し、要点を整理することができる。 b: 社会的な事柄についての問題点や対処法を読み、必要な情報を読み取り、内容を把握している。 c: 社会的な事柄に関する論説文を読み、概要や詳細を理解し、書き手の意図を捉えようとしている。	定期考査
		聞くこと	a: 社会的な事柄に関する論説文の内容を聞き取ることができる。 b: 聞き取った内容に基づき、簡単なメモを取ることができる。 c: 聞き取った情報について、その概要と詳細を伝えようとしている。	定期考査 パフォーマンステスト
		話すこと（やりとり）	a: フェイクニュースの現状や対応について話し合うことができる。 b: フェイクニュースへの対応について自分の意見を構築することができる。 c: フェイクニュースについての現状、自分の考えについて話し合おうとしている。	パフォーマンステスト 観察
		書くこと	a: 社会的な事柄に関する自分の意見について詳しく書くための表現を理解している。 b: 社会的な事柄に関する自分の意見を詳しく書くことができる。 c: 社会的な事柄に関する自分の意見を論理的に書こうとしている。	定期考査 ワークシート
	期末考査			
2	Lesson5 How to Beat Procrastination Lesson6 Today’s Treasure, Tomorrow’s Trash	読むこと	a: 身近なトピックに関する記事を読み、概要や詳細を理解し、要点を整理することができる。 b: 身近なトピックに関する記事を読み、全体の構成や書き手の意図を捉えている。 c: 身近なトピックに関する記事を読み、概要や詳細を理解し、自分ごとして捉えようとしている。	定期考査
		聞くこと	a: 身近なトピックに関する記事の内容を聞き取ることができる。 b: 身近なトピックに関する記事の要点を把握したり、概要や詳細についての簡単なメモを取ったりすることができる。	定期考査 パフォーマンステスト

			c: 聞き取った情報を基に、要点や概要、詳細のような、求められている情報を判断して伝えようとしている。	
		話すこと（やりとり）	a: 身近なトピックに関する内容について、自分のことを説明し合う。 b: 自分のことや気持ちを伝えることができる。 c: 身近なトピックに関する内容について、自分のことを伝えようとしている。	パフォーマンステスト 観察
		書くこと	a: 身近なトピックに関する内容について自分のことを書くことができる。 b: 簡単な表現や文を用いて、自分のことを書くことができる。 c: 身近なトピックに関する内容について自分のことを書こうとしている。	定期考査 ワークシート
	中間考査			
	Lesson7 Only a Camera Lens between Us Lesson8 Super Clone Cultural Properties Lesson9 Culture in the Animal Kingdom	読むこと	a: 芸術的な事柄に関するインタビューや動物文化に関する論説文を読むことができる。 b: 芸術的な事柄に関するインタビューや動物文化に関する論説文を読み、概要や要点を理解することができる。 c: 芸術的な事柄に関するインタビューや動物文化に関する論説文を読み、概要や詳細を理解し、要点を整理しようとしている。	定期考査
		聞くこと	a: 芸術的な事柄や動物文化に関する会話の内容を聞き取ることができる。 b: 聞き取った内容の要点を把握したり、概要や詳細についての簡単なメモを取ったりすることができる。 c: 聞き取った情報を基に、要点や概要、詳細のような、求められている情報を判断して伝えようとしている。	定期考査 パフォーマンステスト
		話すこと（発表）	a: 芸術的な事柄や動物文化に関して、自分の企画や考えを伝えることができる。 b: 芸術的な事柄や動物文化について、短い文や簡単な表現を使って、自分の考えや気持ちを伝えることができる。 c: 芸術的な事柄や動物文化について、自分には何ができるかについて伝えようとしている。	パフォーマンステスト 観察
		書くこと	a: 芸術的な事柄や動物文化について、自分の考えを書くことができる。 b: 簡単な語句や表現を用いて、理由を示しながら自分の考えを書くことができる。 c: 芸術的な事柄や動物文化について、自分の考えを書こうとしている。	定期考査 ワークシート
	期末考査			
3	Lesson10 Does Money Make You Mean?	読むこと	a: 経済的不平等について書かれた長めの英文（1,200 語程度)を読み、概要や詳細を理解し、要点を整理することができる。 b: 長めの文章について、全体の構成を把握することができる。 c: 経済的不平等について書かれた長めの英文（1,200 語程度)を読み、概要や詳細を理解し、要点を整理しようとしている。	定期考査
		聞くこと	a: 経済的不平等についての会話の内容を聞き取ることができる。 b: 聞き取った内容の要点を把握することができる。 c: 聞き取った情報の要点を伝えようとしている。	定期考査 パフォーマンステスト
		話すこと（やりとり）	a: 経済的不平等についての異なる意見について話し合うことができる。 b: 経済的不平等についての異なる意見について、短い文や簡単な表現を使って、自分の考えや気持ちを伝えることができる。 c: 経済的不平等についての異なる意見について話し合い、自分の考えを伝え、相手の意見を聞こうとしている。	パフォーマンステスト 観察
		書くこと	a: 裕福さと思いやりの関係について、自分の考えを書くことができる。 b: 簡単な語句や表現を用いて、理由を示しながら自分の考えを書くことができる。 c: 裕福さと思いやりの関係について、自分の考えを論理性に注意して書こうとしている。	定期考査 ワークシート
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度